

さんさん山城マルシェ

京田辺で 新加工場も披露

京田辺市興戸の山城就労支援事業所「さんさん山城」(以下「さんさん」)で10日、「さんさん山城マルシェ2018」が開催された。地域特産を使った模



新たに整備された漬物加工場

擬店が並び、新たに整備された加工場の披露もあるなどにぎわいを見せた。

会場では京田辺を中心に、障害者団体や市民グループが出店。フリーマーケットやキッシュ、里芋五平餅など手作り品や食べ物も販売した。さんさんはえびいも、コロッケや濃茶大福、抹茶クッキーなどを提供。子どもを対象としたお絵かきコーナーや、絵画が教える竹串と折り紙で傘



活気あふれる模擬店の様子

を作る体験スペースもあった。

また本年度、独自の特徴ある取り組みが評価され、近畿農政局から「第1回デイスカパー農山漁村の宝」に選定された

宇治茶「京都えびいも」「京田辺なす」など地元の野菜を中心に、茶園や畑で栽培したものを出荷、加工、販売。施設を管理する藤永実さんは「今後は施設でつくっている京田辺なすや大根を漬け、さんさんのオリジナル商品として販売していきたい。漬け方の練習や勉強会も開いていく」と話している。

このほか、全国農福連携推進協幹事による基調講演(午後1時〜)や、同志社大ダブルタッチサークルによるパフォーマンス(同2時20分〜)も披露される。時間は午前11時から午後4時。駐車は田辺公園多目的運動広場か市職員駐車場を利用する。

18日は中央公民館で 農福マルシェ

また18日(日)には同市中央公民館で、府主催の「ノウフク・マルシェ2018」も披露される。

見る!知る!作る!

春の講座2018

宇治 茶ッピ未来基金プレゼンツ

宇治田原町の住民団体「茶ッピ未来基金」プレゼンツ、「春の講座2018」がこの春、開講

子どもたちの笑顔を育てる企画。保護者の参加を歓迎し、参加者とスタッフとが、知恵とエネルギーを

【鹿野達郎】講座の内容は次の

ンター(岩山沼尻)の研修室3で時間は午後1時から3時まで。参加費無料。対象は小・中学生で定員20人。筆記用具を持参する。

【3月26日(月)は「ゆれるプラ板をつくらう」】まるやま交流館で学童とコラボ。宇治

チームに分かれ、持参したスマートフォンでいろいろなことを調査する。競争相手のチームを出し抜く情報にたどり着くコツを探ろう。参加費無料。町立総合文化センター(岩山沼尻)の研修室2で実施。時間は午後1時から3時まで。定員

【4月14日(土)は「維孝館中学見学」】午前9時半から正午までで、維孝館中学校の駐車場に集合。参加費無料。対象は中学生・小学生で定員20人。中学校では何を勉強するのか、部活動の様子は、中学校の秘密など、一

ラブ 活動発表会

